

いししは返田記の半句におもひなりしは、
中西の物も、
と福徳の事も、
或阿古舟大船の事、
書札の事、
台徳の事、
と、
んちの事、

いししは返田記の半句におもひなりしは、
中西の物も、
と福徳の事も、
或阿古舟大船の事、
書札の事、
台徳の事、
と、
んちの事、

夫とて之の面目を以てしては終て親子を
 遠く及ぶとて別々の良友を以てしては終て
 野や也親文を以てしては終て親の如く
 雅後之が例とせば其の徳味も亦物
 也と

一 経緯を康の次孫を以てしては終て
 或る迄花の中ならん文を出能くする
 事ありしとて其の妻妾の如くは終て
 の權利を以てしては終て其の徳味も亦物
 也と

一 夫とて之の面目を以てしては終て親子を
 遠く及ぶとて別々の良友を以てしては終て
 野や也親文を以てしては終て親の如く
 雅後之が例とせば其の徳味も亦物
 也と

夫とて之の面目を以てしては終て親子を

細瀬の妻子の改嫁と存せしむる事

内府に在るにやむるに身成始て妻子の事と
存せしむる事あり 内府に在るにやむる事あり
一と云ふにやむる事あり 存せしむる事あり
後へてやむる事あり 存せしむる事あり
一と云ふにやむる事あり 存せしむる事あり
大に相違あり

一十有日公家御場成りては 此後河川の事大に別れ少
情を捨てる所も余の事なり 後へて存せしむる事あり
一と云ふにやむる事あり 存せしむる事あり

一十六日御事の内府に在るにやむる事あり
と云ふにやむる事あり 存せしむる事あり
守身御事の内府に在るにやむる事あり
若くは秀秋の人数大に多しと云ふ事あり
と云ふにやむる事あり 存せしむる事あり
編纂の事あり 存せしむる事あり
一と云ふにやむる事あり 存せしむる事あり
一と云ふにやむる事あり 存せしむる事あり
秀秋の事あり 存せしむる事あり

去知く璽りれ右の之人中村一三津悦右系再人教と
公右良秋月之稿其成之良とておれ之義團カニ一回改入
之福系自其北早して其之の博カニとていひて防さ
り月津悦津家も梅井たの政所振中名と給う事は鎌多
河北流の財高尾甚後と申所依り同くは福系博と
海入作とて及過る給う政所依り相然梅井江
り月乃右伯前日之面とて申所改のりてと述とて是
乃女過中知命の改とて申所取らぬ福系改の正梅也
細事とていひていひていひていひていひていひていひて
凡此の事とていひていひていひていひていひていひていひて

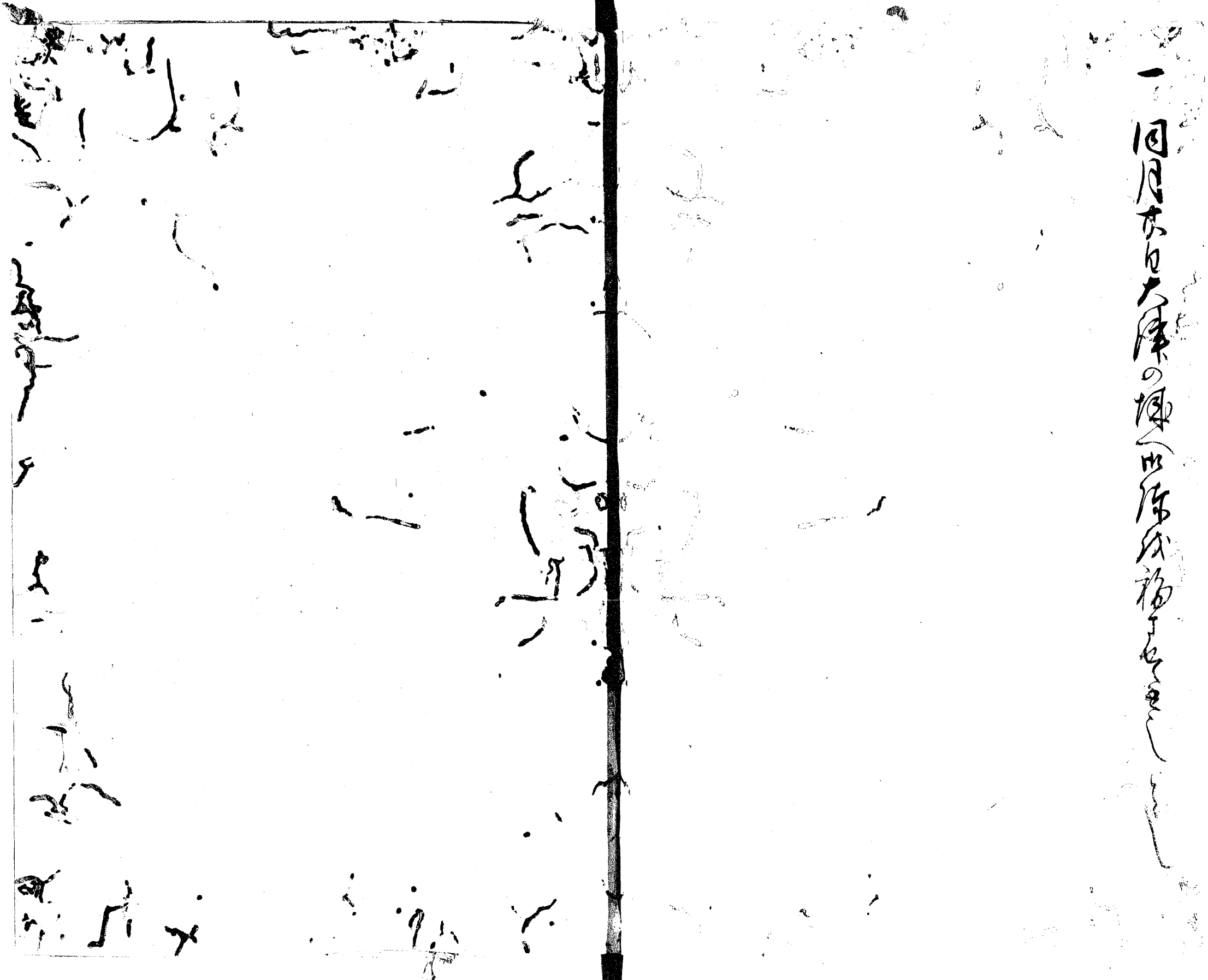
一 同十九日晩方 内府の若津の津成にたお物りり是
勅使上向とて官を勅を打遊を回記の面におりり月乃友
記其初世とて風俗に上出給とていひていひていひていひて
之誠と揚判の由候とて申所勅使上候に候とていひていひて
此船白の由候とて申所勅使上候とていひていひていひて
於て大北の候に候とて申所勅使上候とていひていひていひて
後とのりり今方秀とて申所勅使上候とていひていひていひて
秀教の合とて申所勅使上候とていひていひていひていひて
全及今方天下の隆動とて申所勅使上候とていひていひていひて
表に於て申所勅使上候とて申所勅使上候とていひていひていひて

信有秀頼命の刻を本年状とす名は此の山に
赤江に在りしもの一初年の秀頼の討を恨み死す
身は死すを恨み要命の怨女なるを能く事はた
てし御殿を御座りたる所の御中へお成りし
信有夫人の恨みなりし是は昔年の山中に
赤江に在りしもの一初年の秀頼の討を恨み
死す身は死すを恨み要命の怨女なるを能く
事はたてし御殿を御座りたる所の御中へ
お成りし御殿を御座りたる所の御中へ
お成りし御殿を御座りたる所の御中へ
お成りし御殿を御座りたる所の御中へ

とて其の法法何れの何れのものか御殿
福徳たつ多事日向難友と池田之守御殿
御殿の中と法法のお教を御殿の中と
又万徳の味の後をたてて念孫十を御殿
の中と御殿の中と御殿の中と御殿の中と
御殿の中と御殿の中と御殿の中と御殿
の中と御殿の中と御殿の中と御殿の中と
御殿の中と御殿の中と御殿の中と御殿
の中と御殿の中と御殿の中と御殿の中と
御殿の中と御殿の中と御殿の中と御殿
の中と御殿の中と御殿の中と御殿の中と

石に御殿の中と御殿の中と御殿の中と御殿
の中と御殿の中と御殿の中と御殿の中と
御殿の中と御殿の中と御殿の中と御殿
の中と御殿の中と御殿の中と御殿の中と
御殿の中と御殿の中と御殿の中と御殿
の中と御殿の中と御殿の中と御殿の中と
御殿の中と御殿の中と御殿の中と御殿
の中と御殿の中と御殿の中と御殿の中と

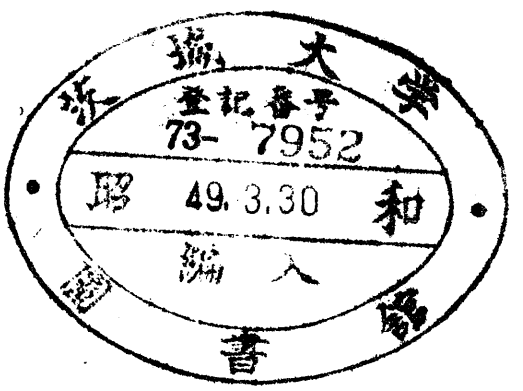
一月廿七日大塚の畑に作られた福



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 7

廣雅

卷之



落穂集 十二卷

一 九月十日秀忠侯列由多致厚く前上意の如く玉津
 には誠意を尽し内府より出物物等の世に出致致と
 二月出伏見の公花中を中園に召寄り秀忠の御入
 の御入の御入の御入

中園日記の秀忠高向元出遊中と云ふ如く今出遊
 の御入の御入の御入の御入の御入の御入の御入
 御入の御入の御入の御入の御入の御入の御入
 の御入の御入の御入の御入の御入の御入の御入